

《アーバンデータチャレンジ2017》

和歌山ローカルナレッジ

地域を知り、共有すれば、心が動く。

上仲 輝幸

株式会社 紀伊民報 マルチメディア事業部

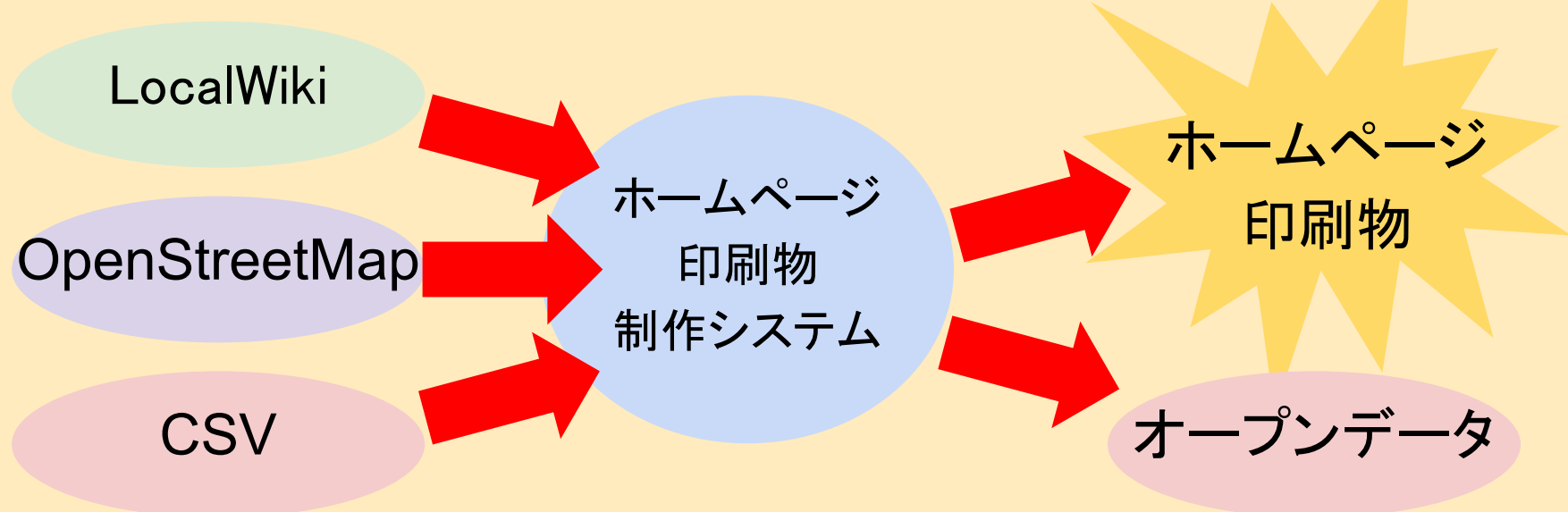
〒646-8660 和歌山県田辺市秋津町100

TEL.0739-26-7171 FAX.0739-81-7181

e-mail: t-kmnk@agara.co.jp

和歌山ローカルナレッジとは

- 和歌山県におけるオープンデータの取り組みと、和歌山大学がきっかけで広がったLocalWikiやOSMを活用した、マッピングパーティーやシビックテックの活動。
- 自治体や学校、さまざまな組織や企業、住民などが連携して、地域の歴史や文化、地理、産業、観光資源などを集約し、共有財産とする。
- 紀伊民報のホームページ更新システム「eメイド」を通して、WEBサイトや印刷物で見える化。ソーシャルメディアなどを活用し、情報流通の促進をする。
- さまざまな立場や多世代との交流活動を通じて、情報を共有し、地域課題の解決に取り組み、昔を知り、今に合った地域コミュニティの再構築が最大の目的。



ホームページ更新システム「eメイド」

- eメイドは、ホームページや印刷物を制作する紀伊民報のシステム。
- さまざまAPIのサービスや、CSVからもインプットとアウトプットが可能。

和歌山ローカルナレッジでは、下記を使用して、情報流通の促進を図る

- LocalWikiからAPIで情報を取得し、WEBサイトや印刷物を生成する仕組み
- CSVデータから、WEBサイトを生成する仕組み

CC BYライセンス
(二次利用、再配布が自由)

WEBサイト



印刷物 (PDF)



アーバンデータチャレンジ2017の活動紹介



UDC和歌山実行委員会では、**継続した活動を原則**とした、
下記**3つの枠組み**で、**7つの取り組み**。

- LocalWikiを活用した取り組み【和歌山大学主体】
- LocalWikiを活用した取り組み【上仲（紀伊民報）主体】
- CSVの活用と情報流通の取り組み

この取り組みで「**eメイド**」を通して、**LocalWikiを活用した7つのサイト**と、
CSVを活用したサイト内コンテンツ1つを作成。

リンク集：<http://wlk.civic.style/udc2017/>

「田辺祭を世界に発信！」～OSMとLoacalWikiを活用した、地域資源の発掘と情報発信によるリーダー育成事業～(1)

【活動内容】

450年余りの歴史をもつ田辺祭に、大学生らが参加。住民らの手伝いをしながら祭りの歴史や行事などを調べ、LocalWikiとOSMにまとめる。

本活動の成果は、紀伊民報が開発したLoacalWikiやOSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物に出力するシステムを使って、他の和歌山県ブロックにおける活動の成果もまとめてUDC提出作品とする。

【目的】

活動を通して、持続可能な社会を担うリーダーの育成を行うとともに、その成果を通じて地元愛の醸成を行うことが主たる目的。



「田辺祭を世界に発信！」～OSMとLocalWikiを活用した、地域資源の発掘と情報発信によるリーダー育成事業～(2)

【開催日時・場所】

2017/7/24・25 田辺市街地

[報告会]

2017/10/7 南新町内会館2階

【主催・共催・後援】

主催：和歌山大学出口研究室、

和歌山大学 南紀熊野サテライト

後援：上仲輝幸(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

【参加者数】

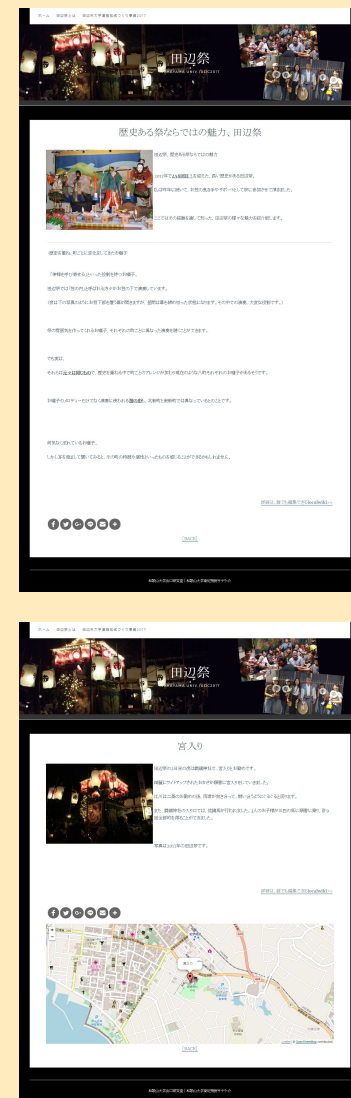
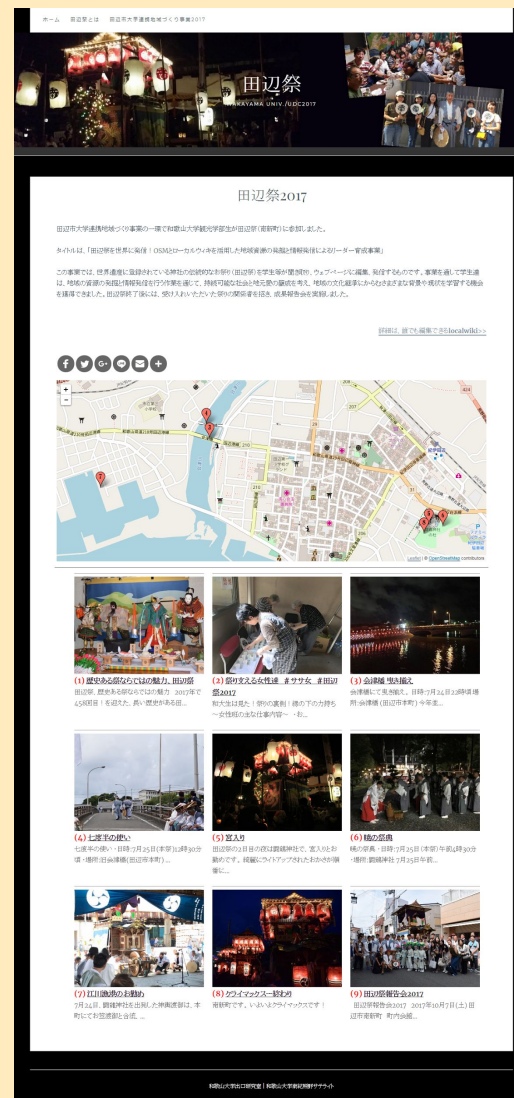
26名：大学教員14名、大学生11名、新聞社1名

[報告会]

40名：大学教員4名、大学生3名、新聞社2名、
南新町住民30名、和歌山県庁1名

【ホームページ】

<http://wutm.civic.style>



熊野郷土学A ～郷土学からの地域振興～ 地域情報を発信。LocalWiki、OSM地図で街を編集。(1)

【活動内容】

午前中に、地域ガイド、大学教員と共に参加者等が世界遺産と南紀熊野ジオパークエリアである新宮市内の史跡や名勝を巡り、記事を収集。その後、午後から新宮信用金庫5階の授業会場にてLocalWikiとOSM記事を作成する演習を実施した。作業に慣れない社会人受講生や高校生受講生に、経験のある大学生らがサポートしながら各自作成した。その後、皆で作成したページの報告会を開催した。授業実施終了後も継続して市民が記事を記載する活動を継続している。



【目的】

熊野地域の資源の発掘と活用を推進することが目的。



[illegible]

地域力・仕事再発見ワークショップ(1)

【活動内容】

和歌山大学の学生と上富田中学校の生徒が8月25、26日上富田町内の名所や事業所を巡り、地域の人や仕事について学習。

25日は、和歌山県内の活動紹介、UDC2017への参加について説明。その後、熊野古道、歴史、食の3つの班に分かれ、町に出て現地調査。

26日は、LocalWikiへの編集作業。以降は上富田中学校パソコン部のクラブ活動で、引き続き編集作業。

11月1日に上富田中学校文化・学習発表会において報告会。

本活動の成果は、紀伊民報が開発したLocalWikiやOSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物に出力するシステムを使って、他の和歌山県ブロックにおける活動の成果もまとめてUDC提出作品とする。

【目的】

和歌山大学が県内の中学校や高校と協力して取り組む「地域人・仕事再発見ワークショップ」。地域の良さを見直すことで若者の定着に繋げることや、コミュニケーション能力の向上などが目的。



地域力・仕事再発見ワークショップ(2)

【開催日時・場所】

2017/8/25・26

上富田町内、上富田中学校

【主催・共催・後援】

主催：和歌山大学

上富田中学校パソコン部

後援：上仲輝幸

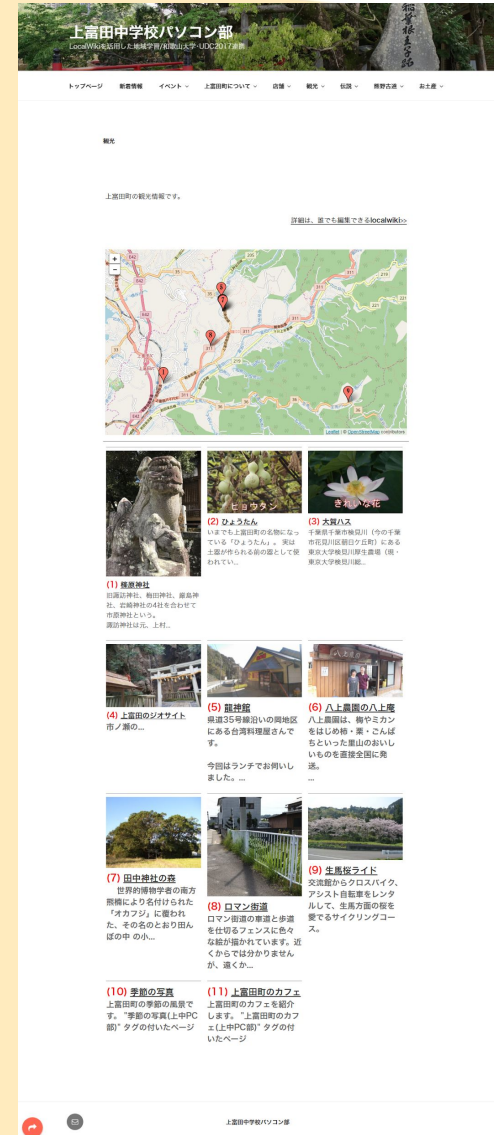
(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

【参加者数】

20名：大学教員1名、大学生6名、
中学教員1名、中学生11名、
新聞社1名

【ホームページ】

<http://ktdjhs.civic.style>



備長炭を中心とする秋津川の情報化活動(1)

【活動内容】

田辺市秋津川公民館と地域住民、地域おこし協力隊、地元高校生、秋津川中学校教諭、元秋津川中学校教諭などが、紀州備長炭発祥の地の秋津川の歴史や、備長炭で作った楽器「炭琴」などの音楽活動などを、LocalWikiにまとめる。サイトイメージの絵は、地元の高校生が担当し、イベントにも参加している。

本活動の成果は、紀伊民報が開発したLocalWikiやOSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物に出力するシステムを使って、他の和歌山県ブロックにおける活動の成果もまとめてUDC提出作品とする。

【目的】

秋津川は、人口減少や少子化、過疎化問題が特に深刻。活動を通じて、多世代コミュニティを再構築し、情報を共有、継承する環境を整えることが目的。



【開催日時・場所】

2017/12/7

2018/1/18

秋津川公民館

【主催・共催・後援】

主催：秋津川公民館

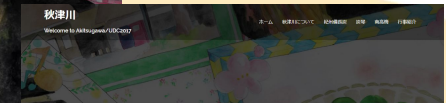
後援：上仲輝幸(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

【参加者数】

20名：秋津川住民16名、
秋津川中学校校長と担当教員1名、
元秋津川中学校教員1名、
地元高校生1名

【ホームページ】

<http://akizugawa.civic.style>



1987年、秋澤川の改修工事の間の作業の元、橋長沢の壁に架けられた木下伊志さんと秋澤川中学校の元生方のご協力で生まれました。
秋澤川中学校では、音楽の授業で教材として受け継がれています。
秋澤川公民館活動で、民謡サークルが活動しています。



1994年30日に秋田川地域の公民館のサークルとして生まれました。
地元の生協を中心に構成されています。
初巻山の特別座「初巻座長席」を会員の観点から情報発信しています。
全国何にも大変珍しく、県内外のイベントや、福祉施設の慰問など積極的に行っています。



に盛んであったこと



紀州備長炭ができるまで

紀伊熊野造は、江戸時代の中頃に「津波」とその周辺の地域が製鉄技術で確立し、田代の熊野新「熊野御長左衛門」が取り扱う商品に「熊野造」と名付けられて売られるのが始まると言われています。私見熊野造が買の経路を歩いてみた時のことです。



(1) **気候・地形**
 みなみ・北近江では梅雨を造る時に山全体を梅雨にせず、朝田川を獲てきました。また、備前川の源流は獲てきました。

(2) **木こしうえ**
 削ぐた木に薪・炭で切れるを入れ、コエと鳴れるの音のくさびを打って貰ったようにします。また、焼く。

(3) **立読み**
 原野の立読みは北河内農民の特長です。また、富山の立読みは入れない時、富山に「コロバ」として立てゝ。



(9) 成化
灰を焼くというのは正確な表現ではありません。ひとたび灰化を始めると、自ら燃える熱によって、一

(10) ならし
自炭の最大の特長はこの「ならし」です。炭化を終えた炭は、排々に上げられた窯口から送り込まれる空気に

印刷物(PDF)→



LocalWikiの活用」勉強会(1)

【活動内容】

TIEGAは、現在持っている情報をデジタル化する上で、次世代に継承するため、共有財産として情報化をする。学校連携を図れることを目的に、田辺高校の全校生徒が編集できるLocalWikiに情報化をする。本活動の成果は、紀伊民報が開発したLocalWikiやOSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物に出力するシステムを使って、他の和歌山県ブロックにおける活動の成果もまとめてUDC提出作品とする。

【目的】

ガイド個人で持っている情報をデジタル化することと、田辺高校の全校生徒、県内いくつかの中学・高校で編集できるLocalWikiに情報化することで、学校連携を図れることが目的。



LocalWikiの活用」勉強会(2)

【開催日時・場所】

2017/11/11

田辺市民総合センター2階研修室

【主催・共催・後援】

主催：TIEGA(田辺国際英語ガイドの会 大河)

後援：上仲輝幸(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

【参加者数】

12名：TIEGAメンバー11名

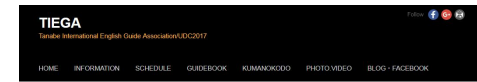
新聞社1名

【ホームページ】

<http://tiega.civic.style>

印刷物(PDF)→

LocalWiki内に情報があれば、10分程度で、本日のルートマップや、宿泊施設周辺の観光名所など、オリジナルの印刷物を作成可能。



TIEGA - Tanabe International English Guide Association

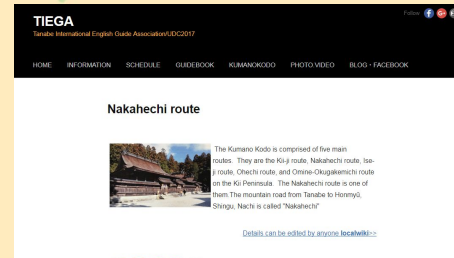


Tanabe International English Guide Association (TIEGA) started in April, 2005. With the registration of the Sacred Sites and Pilgrimage Routes in the Kii Mountain Range of the UNESCO World Heritage list, sightseeing places along Kumano Kodo Pilgrimage Routes in Wakayama Prefecture have been in the spotlight both from within and outside of Japan. TIEGA is working toward training and educating guides who can guide people both in Japanese and in English.

We invite all to tread the paths that remain little changed over the ages.

Experience the struggle to overcome your tiredness. Know the joy of challenging the steep slopes - both up and down. Breathe in the crystal clear air and be revitalized. Gaze out over the vast expansive views of the Pacific and the undulating mountains of the Kii Peninsula from the trails along the many routes. Be at peace with yourself and the world. Each person experiences the Kumano ancient trails in their own way, and most come away more in tune with nature in heart, mind and soul.

Home Page: <http://tiega.yamashiro.com>



Nakahechi route



The Kumano Kodo is comprised of five main routes. They are the Kii route, Nakahechi route, Ise route, Ohechi route, and Ohechi-Chuganji route on the Kii Peninsula. The Nakahechi route is one of them. The mountain road from Tanabe to Honmyō, Sango, Nabe is called "Nakahechi".

Details can be edited by anyone localWiki::



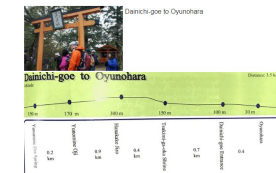
(1) JR Kii Tanabe to Inabane...

JR Kii Tanabe to Inabane

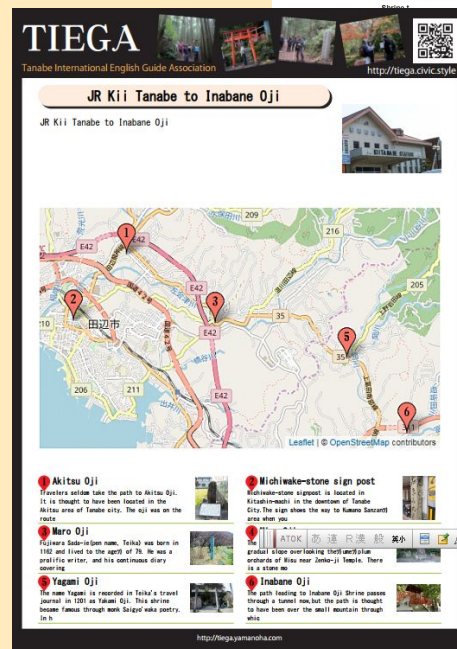
Cj



Dainichi-goe to Oyunohara



Details can be edited by anyone localWiki::



TIEGA

Tanabe International English Guide Association

<http://tiega.civic.style>

JR Kii Tanabe to Inabane Oji

JR Kii Tanabe to Inabane Oji

Map

Map

Legend

Legend

Copyright

Copyright

串本街歩き & LocalWiki編集会(1)

【活動内容】

串本町では、古民家再生プロジェクトに伴い運営団体を設立予定。古民家を宿泊施設にするとともに、2016年10月に、世界遺産熊野古道の追加登録箇所もあることから、地域情報をLocalWikiやOSMにまとめる。今回のイベントでは、串本古座高校CGS部(別名:地域包括的支援部)の代表と、古民家周辺を街歩きし、LocalWikiとOSMの編集作業をした。

本活動の成果は、紀伊民報が開発したLocalWikiやOSMにあるデータを、APIを使ってWebサイトや印刷物に出力するシステムを使って、他の和歌山県ブロックにおける活動の成果もまとめてUDC提出作品とする。

【目的】

観光情報環境の整備と、地域みんなので、地域の歴史や文化、地理、産業、観光資源などの情報化することを通じて、郷土愛を育てることが目的。



串本街歩き & LocalWiki編集会(2)

【開催日時・場所】

2017/11/18

串本町役場別館会議室1階

【主催・共催・後援】

主催:和歌山県立串本古座高等学校CGS部、

後援:上仲輝幸(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

共催:アーバンデータチャレンジ2017実行委員会

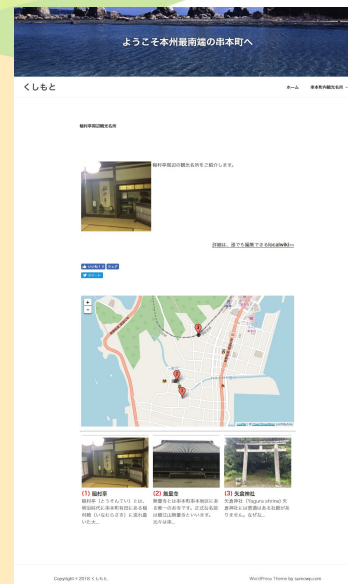
【参加者数】

11名:高校教員2名、高校生4名、
串本役場2名、和歌山県庁2名、
新聞社1名

【ホームページ】

<http://kkhs.civic.style>

<http://ksm.civic.style>



日本赤十字社和歌山県赤十字血液センターでは、献血日程や献血バス日程を管理する機械から出力されるCSVを、紀伊民報のホームページ更新システム「eメイド」を通して、WEBサイトを更新。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	市町村	年	月	日	曜	知名	放送実施時間(平日午前)	午後	作降	紅玉	
2	和歌山	2016	11	23	曜	放送	和歌山 1300-1450	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
3	和歌山	2016	11	24	曜	市	和歌山 1300-1450	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
4	和歌山	2016	11	25	曜	松田マサトキ	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
5	和歌山	2016	11	26	曜	内政	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
6	和歌山	2016	11	27	曜	松田マサトキ	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
7	和歌山	2016	11	28	曜	松田マサトキ	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
8	和歌山	2016	11	29	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
9	和歌山	2016	11	30	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
10	和歌山	2016	12	01	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
11	和歌山	2016	12	02	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
12	和歌山	2016	12	03	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
13	和歌山	2016	12	04	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
14	和歌山	2016	12	05	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
15	和歌山	2016	12	06	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
16	和歌山	2016	12	07	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
17	和歌山	2016	12	08	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
18	和歌山	2016	12	09	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
19	和歌山	2016	12	10	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
20	和歌山	2016	12	11	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
21	和歌山	2016	12	12	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
22	和歌山	2016	12	13	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
23	和歌山	2016	12	14	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
24	和歌山	2016	12	15	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
25	和歌山	2016	12	16	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
26	和歌山	2016	12	17	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
27	和歌山	2016	12	18	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
28	和歌山	2016	12	19	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
29	和歌山	2016	12	20	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
30	和歌山	2016	12	21	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
31	和歌山	2016	12	22	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
32	和歌山	2016	12	23	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
33	和歌山	2016	12	24	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
34	和歌山	2016	12	25	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
35	和歌山	2016	12	26	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
36	和歌山	2016	12	27	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
37	和歌山	2016	12	28	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
38	和歌山	2016	12	29	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
39	和歌山	2016	12	30	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
40	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
41	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
42	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
43	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
44	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
45	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
46	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
47	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
48	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
49	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
50	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
51	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
52	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
53	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
54	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
55	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
56	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
57	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
58	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
59	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
60	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
61	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
62	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
63	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
64	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
65	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
66	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
67	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
68	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
69	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
70	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
71	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
72	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
73	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
74	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
75	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
76	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
77	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
78	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
79	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
80	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
81	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
82	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
83	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
84	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
85	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
86	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
87	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
88	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
89	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
90	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
91	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
92	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
93	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
94	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
95	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
96	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
97	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
98	和歌山	2016	12	31	曜	小松原健太郎	和歌山 1300-1200	1300-1330	34-2306-2310	135-155176	
99	和歌山	2016	12</								

[illegible][illegible]

ホームページに掲載している献血バス日程の更新作業は、3時間かかっていたが、CSVデータを活用する仕組みを導入してからは、15分に短縮。

献血日程や献血バス日程を管理する機械から出力されるCSVと、献血が行われる場所の位置情報のCSV、2つのCSVを組み合わせる仕組み。過去に登録した位置情報の登録が不要することで、更新作業を重ねるたびに、工数が削減される。

さらに、位置情報がない場所が一目で分かる運用ページも作成。

献血日程や献血バス日程を管理する 機械から出力されるCSV

Copyright 2008 Wakayama Red Cross Blood Center. All Right Reserve

アーバンデータチャレンジ2017に参加するにあたり、まず、献血バス日程のCSVと、位置情報CSVを一つまとめ、オープンデータとして公開。
さらに、オープンデータ化の作業は追加せず、自動更新される仕組みを導入した。

献血日程や献血バス日程を管理する 機械から出力されるCSV

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	献血者コード	献血場所名称	市区町村	郵便番号	献血場所住所	緯度	経度	献血場所地名	公開	地図確認
2	4000001	和歌山県赤十字血液センター	201	6400371	和歌山県和歌山市栄吉1-53	34.29513	135.154526		○	×
3	4000001	和歌山県赤十字血液センター	201	6400371	和歌山県和歌山市栄吉1-53	34.29513	135.154526		○	×
4	4000003	和歌山県和歌山県立中央病院	201	6400331	和歌山県和歌山市東園5-1-2	34.231766	135.189046		○	×
5	4000003	和歌山県和歌山県立中央病院	201	6400331	和歌山県和歌山市東園5-61	34.230663	135.190323		○	×
6	4000004	南海和歌山駅駅前広場	201	6400203	和歌山県和歌山市東蔵前丁3-6	34.236134	135.166672		○	×
7	4000005	榊原	201	6400101	和歌山県和歌山県市東蔵前町24	34.234512	135.179662		○	×
8	4000005	丸正百貨店	201	6400333	和歌山県和歌山県市本町2-4	34.234177	135.174148		○	×
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19	4000018	連合和歌山	202	6400317	和歌山県和歌山県山形北出1-5-43	34.22179	135.19014		○	×
20	4000019	野上基正ビル	304	6401130	和歌山県和歌山県東紀伊郡新宮市	34.16425	135.349662		○	×
21	4000020	和歌山県山王通り	201	6400156	和歌山県和歌山県市東蔵前丁23	34.230434	135.171082		○	×
22	4000021	公明堂 和歌山県赤十字管理局	201	6400255	和歌山県和歌山県市津野町42979	34.2234	135.159164		○	×
23	4000022	公明堂 第三本部	201	6400023	公明堂 第八本部				○	×
24	4000023	公明堂 第八本部	201	6400023	公明堂 第八本部				○	×
25	4000024	和歌山県 海軍本部	202	6420001	和歌山県和歌山県南市船尾115-5-9	34.16301	135.198181		○	×
26	4000041	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日	施設コーポレーション献血年月日
27	40	和歌山県	2018/1/12	12	和歌山県	8	17	30	13	0
28	40	和歌山県	2018/1/13	12	和歌山県	8	17	30	13	0
29	40	和歌山県	2018/1/14	12	和歌山県	8	17	30	13	0
30	40	和歌山県	2018/1/15	12	和歌山県	8	17	30	13	0
31	40	和歌山県	2018/1/16	12	和歌山県	8	17	30	13	0
32	40	和歌山県	2018/1/17	12	和歌山県	8	17	30	13	0
33	40	和歌山県	2018/1/18	12	和歌山県	8	17	30	13	0
34	40	和歌山県	2018/1/19	12	和歌山県	8	17	30	13	0
35	40	和歌山県	2018/1/20	12	和歌山県	8	17	30	13	0
36	40	和歌山県	2018/1/21	12	和歌山県	8	17	30	13	0
37	40	和歌山県	2018/1/22	12	和歌山県	8	17	30	13	0
38	40	和歌山県	2018/1/23	12	和歌山県	8	17	30	13	0
39	40	和歌山県	2018/1/24	12	和歌山県	8	17	30	13	0
40	40	和歌山県	2018/1/25	12	和歌山県	8	17	30	13	0
41	40	和歌山県	2018/1/26	12	和歌山県	8	17	30	13	0
42	40	和歌山県	2018/1/27	12	和歌山県	8	17	30	13	0
43	40	和歌山県	2018/1/28	12	和歌山県	8	17	30	13	0
44	40	和歌山県	2018/1/29	12	和歌山県	8	17	30	13	0
45	40	和歌山県	2018/1/30	12	和歌山県	8	17	30	13	0
46	40	和歌山県	2018/1/31	12	和歌山県	8	17	30	13	0
47	40	和歌山県	2018/2/1	12	和歌山県	8	17	30	13	0
48	40	和歌山県	2018/2/2	12	和歌山県	8	17	30	13	0
49	40	和歌山県	2018/2/3	12	和歌山県	8	17	30	13	0
50	40	和歌山県	2018/2/4	12	和歌山県	8	17	30	13	0
51	40	和歌山県	2018/2/5	12	和歌山県	8	17	30	13	0
52	40	和歌山県	2018/2/6	12	和歌山県	8	17	30	13	0
53	40	和歌山県	2018/2/7	12	和歌山県	8	17	30	13	0
54	40	和歌山県	2018/2/8	12	和歌山県	8	17	30	13	0
55	40	和歌山県	2018/2/9	12	和歌山県	8	17	30	13	0
56	40	和歌山県	2018/2/10	12	和歌山県	8	17	30	13	0
57	40	和歌山県	2018/2/11	12	和歌山県	8	17	30	13	0
58	40	和歌山県	2018/2/12	12	和歌山県	8	17	30	13	0
59	40	和歌山県	2018/2/13	12	和歌山県	8	17	30	13	0
60	40	和歌山県	2018/2/14	12	和歌山県	8	17	30	13	0
61	40	和歌山県	2018/2/15	12	和歌山県	8	17	30	13	0
62	40	和歌山県	2018/2/16	12	和歌山県	8	17	30	13	0
63	40	和歌山県	2018/2/17	12	和歌山県	8	17	30	13	0
64	40	和歌山県	2018/2/18	12	和歌山県	8	17	30	13	0
65	40	和歌山県	2018/2/19	12	和歌山県	8	17	30	13	0
66	40	和歌山県	2018/2/20	12	和歌山県	8	17	30	13	0
67	40	和歌山県	2018/2/21	12	和歌山県	8	17	30	13	0
68	40	和歌山県	2018/2/22	12	和歌山県	8	17	30	13	0
69	40	和歌山県	2018/2/23	12	和歌山県	8	17	30	13	0
70	40	和歌山県	2018/2/24	12	和歌山県	8	17	30	13	0
71	40	和歌山県	2018/2/25	12	和歌山県	8	17	30	13	0
72	40	和歌山県	2018/2/26	12	和歌山県	8	17	30	13	0
73	40	和歌山県	2018/2/27	12	和歌山県	8	17	30	13	0
74	40	和歌山県	2018/2/28	12	和歌山県	8	17	30	13	0
75	40	和歌山県	2018/2/29	12	和歌山県	8	17	30	13	0
76	40	和歌山県	2018/2/30	12	和歌山県	8	17	30	13	0
77	40	和歌山県	2018/3/1	12	和歌山県	8	17	30	13	0
78	40	和歌山県	2018/3/2	12	和歌山県	8	17	30	13	0
79	40	和歌山県	2018/3/3	12	和歌山県	8	17	30	13	0
80	40	和歌山県	2018/3/4	12	和歌山県	8	17	30	13	0
81	40	和歌山県	2018/3/5	12	和歌山県	8	17	30	13	0
82	40	和歌山県	2018/3/6	12	和歌山県	8	17	30	13	0
83	40	和歌山県	2018/3/7	12	和歌山県	8	17	30	13	0
84	40	和歌山県	2018/3/8	12	和歌山県	8	17	30	13	0
85	40	和歌山県	2018/3/9	12	和歌山県	8	17	30	13	0
86	40	和歌山県	2018/3/10	12	和歌山県	8	17	30	13	0
87	40	和歌山県	2018/3/11	12	和歌山県	8	17	30	13	0
88	40	和歌山県	2018/3/12	12	和歌山県	8	17	30	13	0
89	40	和歌山県	2018/3/13	12	和歌山県	8	17	30	13	0
90	40	和歌山県	2018/3/14	12	和歌山県	8	17	30	13	0
91	40	和歌山県	2018/3/15	12	和歌山県	8	17	30	13	0
92	40	和歌山県	2018/3/16	12	和歌山県	8	17	30	13	0
93	40	和歌山県	2018/3/17	12	和歌山県	8	17	30	13	0
94	40	和歌山県	2018/3/18	12	和歌山県	8	17	30	13	0
95	40	和歌山県	2018/3/19	12	和歌山県	8	17	30	13	0
96	40	和歌山県	2018/3/20	12	和歌山県	8	17	30	13	0
97	40	和歌山県	2018/3/21	12	和歌山県	8	17	30	13	0
98	40	和歌山県	2018/3/22	12	和歌山県	8	17	30	13	0
99	40	和歌山県	2018/3/23	12	和歌山県	8	17	30	13	0
100	40	和歌山県	2018/3/24	12	和歌山県	8	17	30	13	0

献血が行われる場所の位置情報の										
-----------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

献血が行われる場所の位置情報のCSV

オープンデータ化の 作業なし

自動更新

献血バス日程をオープンデータ化するだけでは、情報の流通は見込めないので、RSSリーダーやソーシャルメディアに連携できるように、前日の情報をCSVデータからRSS出力。
RSSは、日程間違の防止と、スマートフォンでWEB閲覧が増える午後5時以降に作成。
さらに、全市町村と市町村別のRSSを出力することで、無駄な情報がユーザーにつながらない工夫。

The screenshot displays the KiiLife Facebook page and website. The Facebook page features a post from KiiLife 紀伊民報 about a blood donation event. The website shows the KiiLife logo and a calendar of blood donation events.

紀伊民報では、購読エリアの市町村のみを設定。
カレンダーが見やすいというユーザーのニーズに応え、血液センターのサイトと合わせて、カレンダー表示も作成。

【アーバンデータチャレンジ2017での取り組み】

献血の普及・啓発！

献血バス日程の情報発信とSNSフォロワー拡大企画

和歌山県学生献血推進協議会と日本赤十字社和歌山県赤十字血液センター、
紀伊民報は、オープンデータの活用と情報流通の取り組みとして、
「献血の普及・啓発！ 献血バス日程の情報発信とSNSフォロワー拡大企画」を実施。



【アーバンデータチャレンジ2017での取り組み】

献血の普及・啓発！

献血バス日程の情報発信とSNSフォロワー拡大企画

【活動内容】

和歌山県学生献血推進協議会では、献血バス日程のオープンデータを、RSSを通して、同協議会のfacebookとtwitterに連携。

献血会場で、献血の普及・啓発と合わせ、同協議会サイトのPRチラシを作成し、ソーシャルメディアのフォロワー拡大などに取り組んだ。



【アーバンデータチャレンジ2017での取り組み】

献血の普及・啓発！

献血バス日程の情報発信とSNSフォロワー拡大企画

【開催日時・場所】

2017/8/2 企画会議(場所:紀伊民報)

2017/12/10・23、2018/1/8 和歌山県内献血会場

2017/12/11・12、2018/1/11 和歌山大学・近畿大学

【主催・共催・後援】

主催:和歌山県学生献血推進協議会、日本赤十字社和歌山県赤十字血液センター

共催:アーバンデータチャレンジ2017実行委員会

後援:上仲輝幸(UDC和歌山実行委員会・紀伊民報)

【参加者数】

23名:学生21名、赤十字血液センター1名、新聞社1名

【ホームページ】

<http://wakags.systemlabo.com>

【アーバンデータチャレンジ2017での取り組み】

献血の普及・啓発！

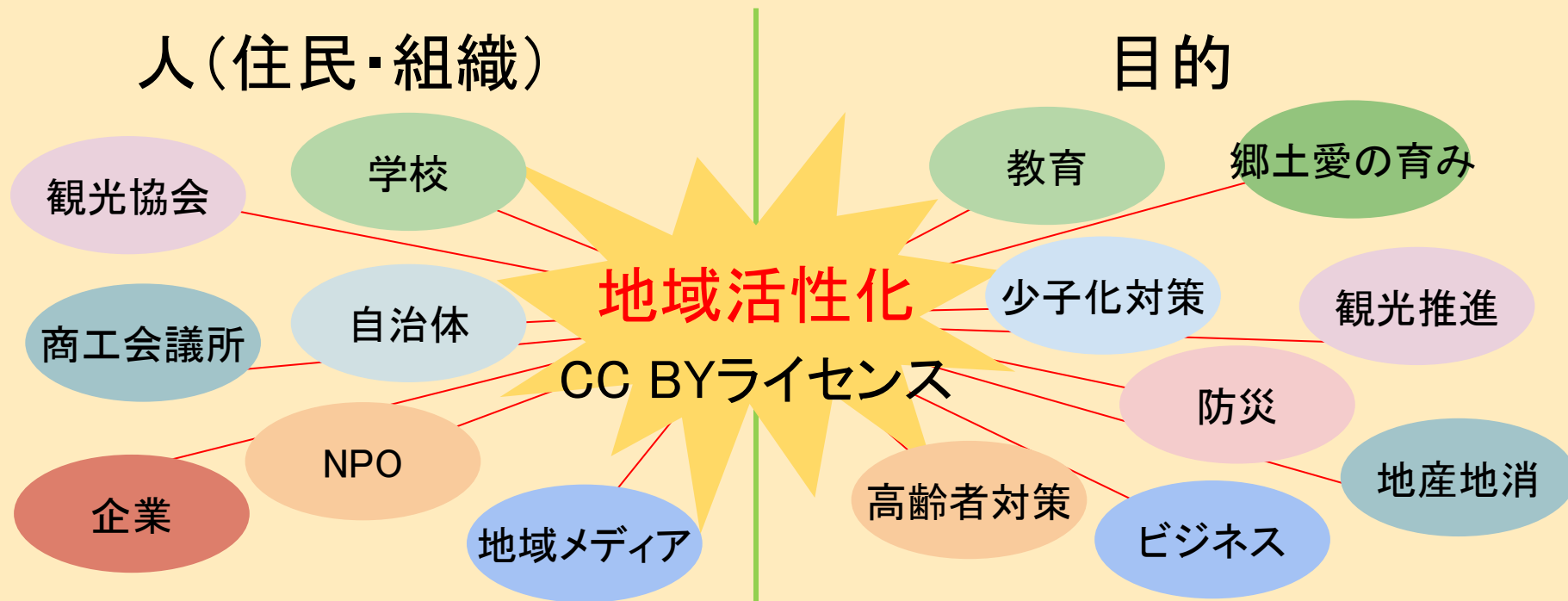
献血バス日程の情報発信とSNSフォロワー拡大企画



目的は違っても、共通の取り組み

地域活性化という共通の目的があっても、それぞれの状況や立場によって、

目的は異なる。



CC BYライセンスの利活用で、それぞれの目的を達成

シビックテックとは何か



アーバンデータチャレンジ2017に参加する上で、
UDC和歌山実行委員会として、
最初に考えたこと、
我々にとってのシビックテックとは何か、
一番重要なことは何か、
原点に帰って見つめ直しました。

見える化と総合設計



- 情報を共有する
- 見える化をする
- 情報を人につなぐ
- 情報を出す側の課題解決

情報を出す側、受け取る側、
目的の達成も含めて、
総合設計することが重要

和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテック

- 人と情報をつなぐ
- 情報と情報をつなぐ
- 人と人をつなぐ

情報を共有すれば、心が動く

和歌山ローカルナレッジが考えるシビックテックは、
技術の前に「**つなぐ**」がスタートライン。